



## プレスリリース

2012年12月14日

### スマートグリッド通信の将来を見据えた 802.24™スマートグリッド・テクニカル・アドバイザリ・グループを設置

～主要なステークホルダーの連絡窓口として機能し、スマートグリッド・アプリケーションにおける  
IEEE 802 標準規格の使用に関連する課題の対処を支援～

米国ニュージャージー州ピスカタウェイ

2012年12月12日(現地時間)発

人類のための技術を推進する世界最大の専門家組織である IEEE(アイ・トリプル・イー)は本日、[IEEE 802.24™スマートグリッド・テクニカル・アドバイザリ・グループ](http://standards.ieee.org/develop/wg/802.24.html) (TAG: Technical Advisory Group、以下、IEEE 802.24 スマートグリッド TAG) (<http://standards.ieee.org/develop/wg/802.24.html>)を設置したことを発表しました。本 TAG は、複数の IEEE 802®ワーキンググループ(WG: Working Group)と協力し、規制当局や、その他の標準化機関、業界団体といった、スマートグリッド・エコシステムの主要なステークホルダーの間を取り持つ統括団体となります。IEEE 802.24 スマートグリッド TAG は、スマートグリッド・アプリケーションにおける IEEE 802 標準規格の使用に関連する質問や課題への対処を支援することを目的としています。

IEEE-SA の戦略プログラムマネージャーであるビル・アッシュ(Bill Ash)は次のように述べています。「IEEE 802 ネットワーキング標準規格は現在、生活の至る所に浸透しており、デスクトップやノートブック、タブレット、スマートフォンなど、今日のほとんどすべてのコンピューティング・デバイスに組み込まれている必須の基盤技術となっています。これらの標準規格は、コネクティド・ワールド(つながれた世界)にとって不可欠な技術です。また、現在もスマートグリッドが進化し続けていることから、IEEE 802 標準規格は今後もホーム・オートメーション、スマートメーター(AMI: Advanced Metering Infrastructure)、再生可能エネルギー資源の統合、需要対応といった、重要なスマートグリッド・アプリケーションにおいて基礎的な役割を果たすと思われます。IEEE 802.24 スマートグリッド TAG は、スマートグリッドにおける IEEE 802 標準規格の使用に関連する実用的な情報や知見を提供する最高の情報源となるでしょう。」

IEEE 802.24 スマートグリッド TAG に参加する IEEE 802WG には

[IEEE 802.1™ ハイヤーレイヤーLAN プロトコルワーキンググループ](http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.1.html)

<http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.1.html>

[IEEE 802.3™イーサネットワーキンググループ](http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.3.html)

<http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.3.html>

[IEEE 802.11™ワイヤレス LAN ワーキンググループ](http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.11.html)

<http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.11.html>

[IEEE 802.15™ワイヤレス・パーソナルエリア・ネットワーク\(WPAN\)ワーキンググループ](http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.15.html)

<http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.15.html>

[IEEE 802.16™ブロードバンド・ワイヤレス・アクセスワーキンググループ](http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.16.html)

<http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.16.html>

[IEEE 802.18™電波規制テクニカル・アドバイザリ・グループ](http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.18.html)

<http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.18.html>

[IEEE 802.21™メディア非依存ハンドオフワーキンググループ](http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.21.html)

<http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.21.html>

[IEEE 802.22™無線地域ネットワーク \(WRAN:Wireless Regional Area Network\)ワーキンググループ](http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.22.html)

<http://standards.ieee.org/develop/wg/WG802.22.html>

が含まれます。本 TAG は、その特徴の一つとして、政策立案者や、規制機関、標準化機関 (SOD: Standards Development Organization)、事業者団体、ならびにその他の IEEE 協会、グループおよび委員会といった、様々なスマートグリッド支持基盤が最初に連絡を取る、重要な連絡窓口となります。IEEE 802.24 スマートグリッド TAG の第一の責務と活動は、IEEE 802 グループの間を取り持ちながら、協力を促し、スマートグリッド・アプリケーションにおける IEEE 802 標準規格の使用に関して言及できるようにカンファレンスやイベントのスピーカーに情報を提供することにあります。また、本 TAG の参加者は、ホワイトペーパーやガイドライン、プレゼンテーションなど、様々な資料を共同で製作することになります。

IEEE 802.24 スマートグリッド WG の議長であるジェイムズ・ギルブ (James Gilb) は次のように述べています。「IEEE 802 標準規格は、デバイスを接続するために最下層で動作する基盤技術として、広範な分野に応用することができます。そのため、今日、新しく登場しているスマー

トグリッド・エコシステムに自然と合致します。IEEE 802 標準規格は、スマートグリッド・アプリケーションでの使用に関して、ほぼ無限の可能性を秘めています。IEEE 802.24 スマートグリッド TAG は、これらの標準規格に関連する必要なガイダンス、専門知識、その他の情報源を提供することで、スマートグリッドの継続的な革新と推進を支援してまいります。」

IEEE-SA に関する詳細は、Facebook (<http://www.facebook.com/ieeesa>) にてご覧になれます。また、Twitter でフォローするには <http://www.twitter.com/ieeesa> を、LinkedIn は <http://www.linkedin.com/groups?gid=1791118> を、Standards Insight Blog(ブログ)をお読みになるには <http://www.standardsinsight.com> をご覧ください。

#### ■IEEE Standards Association について

IEEE Standards Association(アイ・トリプル・イー・スタンダーズ・アソシエーション、IEEE-SA) は、IEEE 内部の世界的に認められた標準規格策定機関であり、産業界を巻き込んだオープンなプロセスを通じて合意基準を策定し、1 つの大きなステークホルダーのコミュニティ形成を行っています。IEEE の標準規格では、現時点における科学的知見と技術的知識に基づく規格とベストプラクティスを定めています。IEEE-SAには、900を超える現行標準と500以上の開発中の標準規格が揃っています。詳しくは <http://standards.ieee.org/> をご覧ください。

#### ■IEEE について

IEEE は、世界最大級の技術専門家の組織であり、人類のための技術の発達に力を注いでいます。頻繁に引用される論文、会議、技術規格、専門活動、教育活動を通じて、IEEE は航空宇宙システム、コンピューターと情報通信、バイオメディカル工学、電力、家電製品等、多種多様な分野についての信頼のおける「声」となっています。詳しくは、<http://jp.ieee.org/> をご覧ください。

###

#### 【本件に関する報道関係のお問い合わせ先】

株式会社ビーコミ IEEE-SA 広報担当 加藤

電話:03-6435-5593 (または加藤携帯 090-8844-9057)

電子メール:[ieee-sa@b-comi.jp](mailto:ieee-sa@b-comi.jp)